

大学入試改革—新テストの動向は

記述題の導入、民間試験活用も

大学入試センター試験に替わり、2021年1月から実施される「大学入学共通テスト」。この春、高校に進学した1年生が3年生になった時、最初に受けることになる。何が、どのように変わるのか。新テストの仕組みと今後のスケジュールをまとめた。

全教科、思考力など重視

現在の大学入試センター試験からの変更点は大きく三つ挙げられる。一つ目は、国語と数学での記述式問題の追加。次に、全教科で思考力・判断力・表現力を問う問題の重視。そして、英語での資格検定試験の導入だ。

では、22年度から始まる学習指導要領で学んだ生徒が対象となる25年1月の試験からは、記述式問題を地理歴史、公民や理科などでも導入する方向だ。さらに英語は入試センターが作る試験を廃止し、資格検定試験のみ一本化する。

大学入学共通テストの導入スケジュール

| | 2018年度 | 2019 | 2020~2023 | 2024 | |
|------------|--------|--------------|-----------|---------------|-----------|
| 国語 数学 | 試行調査 | 実施大綱の公表・試行調査 | 大学入学共通テスト | マークシート + 記述式 | |
| 地理歴史 公民 理科 | | | | マークシート | 記述式の導入を検討 |
| 英語 | | | | マークシート(読む・聞く) | 民間試験に一本化 |
| | | | 民間試験(4技能) | | |

認定試験の一覧

| 資格・検定試験 | 2020年度の実施予定回数、検定料など |
|-----------------------------------|---------------------|
| ケンブリッジ英語検定 | レベルにより年2~4回。最大2万5千円 |
| 実用英語技能検定「新型」 | 5800~1万6500円 |
| TEAP | 年3回。1万5000円 |
| TEAP CBT | 年3回。1万5000円 |
| GTEC (Advanced, Basic, Core, CBT) | レベルにより年2~4回。通常6700円 |
| IELTS | 年22、24回。2万5380円 |
| TOEFL iBT | 年28回。235米ドル |
| TOEIC L&R/S&W | L&R8回、S&W18回。5千~1万円 |

24年までは入試センターが作る試験と資格検定試験を併用することになる。英語。センターは3月、民間試験の中から新テストに採用した「認定試験」を公表した。参加要件を満たした実用英語技能検定(英検)の新型検定など8種類の参加が認められた。

英語の4技能が必須に

民間試験導入の目的は「聞く、話す、読む、書く」の4技能を測るためだ。この4技能を測るためだ。民間試験導入の目的は「聞く、話す、読む、書く」の4技能を測るためだ。

民間試験導入の目的は「聞く、話す、読む、書く」の4技能を測るためだ。民間試験導入の目的は「聞く、話す、読む、書く」の4技能を測るためだ。

記述式問題の実施方法

| 国語 | 数学 |
|---|--|
| 国語総合(古文・漢文を除く) | 数学I |
| 条件の付いた記述式問題で、情報の関係性を見つけたら、情報を編集して文章にまとめる力 | 図表やグラフ・文章などを使い、考えたことを数式で表したり、問題解決の方法を書き表したりする力 |
| 入試センターが民間委託。マークシート式の成績と共に大学に提供 | 入試センターが民間委託。マークシート式の成績と共に大学に提供 |
| 3問程度。最大80~120字 | 3問程度 |



昨年11月に実施されたプレテストを受ける高校生(東京都内)。新テストでは、従来のような択一ではなく、複数の正解がある問題が予定されている。これまでより正確に内容や問題の意図を理解することが求められる。

記述式 試行試験では低正答率

新テストで導入される記述式問題は、どのような内容になるのか。昨年11月に実施された試行調査(プレテスト)では国語と数学ともに3問ずつ出題された。

「国語総合」で解答の字数が80~120字と最も多かったのは、部活動の練習時間についての生徒会役員との会話を予測する問題だった。複数の資料から必要な情報を取り出し、条件に沿って根拠を示しながら説明する力を評価した。

問題で提示された資料は、生徒会への要望の三つ。生徒会への要望の三つ。生徒会への要望の三つ。生徒会への要望の三つ。

結果は無解答率が低かったものの正答率は1割に満たなかった。問題文では生徒会としての立場と「根拠」を求めた。問題文では生徒会としての立場と「根拠」を求めた。

2次関数の三つの係数のうち、一つの値だけ変化させたところ、頂点の位置は第1、第2象限(y軸が0以上)には移動しなかった理由を、不等式を使って説明するよう求めた。数学的に誤っていたり、正答条件を欠いていたりしていた答案が多かったという。

第5回 夏の新学習指導要領と大学入試改革の教育セミナー

主催：日本教育新聞社 / 株式会社 ナガセ (東進ハイスクール・東進衛星予備校)

この夏8月に、全国12都市で開催!

8/1* 仙台
[会場] TKPガーデンシティ仙台

8/2* 大宮
[会場] パレスホテル大宮

8/3金 東京
[会場] ベルサール新宿グランド

8/4土 札幌
[会場] 札幌コンベンションセンター

8/6日 福岡
[会場] ヒルトン福岡シーホーク

8/7火 広島
[会場] 広島コンベンションホール

8/8* 横浜
[会場] 横浜ロイヤルパークホテル

8/9* 大阪
[会場] コングレコンベンションセンター

8/10金 金沢
[会場] ANAクラウンプラザホテル金沢

8/17金 神戸
[会場] ホテルオークラ神戸

8/20日 千葉
[会場] 三井ガーデンホテル千葉

8/21火 名古屋
[会場] 名古屋観光ホテル

昨年8月、全国12会場で「夏の教育セミナー」を開催。約5,000名の先生方にご来場いただきました。今年も大盛況が予想されます。ぜひご参加ください!

5年目となる今年はより実践型へ!

*プログラム詳細は順次公開いたします。もうしばらくお待ちください。